

# 感染症は予防が大切です

かからない・うつさない・広げないを合言葉に、感染の拡大防止に努めましょう

**手洗い・うがいは基本です!**

石けん等を使って、最低15秒以上、手のひらだけでなく、手の甲、指やつめの間、手首までしっかり洗う。

**不織布製マスクの着用で咳エチケットを心がけよう!**

咳、くしゃみが出る場合には、周囲に飛沫を飛ばさないように、又外出時には、ウイルスの侵入を防ぐためにも、不織布製マスクを着用しましょう。

**早めに医療機関で受診しましょう!**

インフルエンザ等への対応	感染経路	症状	予防方法
飛沫感染 (咳やくしゃみで感染)	経口感染 (汚染された食品や飲料水から感染) 二次感染 (患者や症状のない保菌者から排出された菌から感染)	下痢(水様便から血便等様々)、 嘔吐、腹痛、発熱	調理前や食事前、トイレの後は、 手洗いの徹底。 トイレ・ドアノブ・水道の蛇口等 手で触れる部分の消毒。
発熱、呼吸器症状 (咳、のどの痛み、鼻水等)			うがい、手洗いの徹底、部屋の 換気。 流行期は人が集まる場所への 参加を避ける。マスク着用、 咳エチケット。

問合せ先 県教委スポーツ健康教育課 電話 0857(26)7527

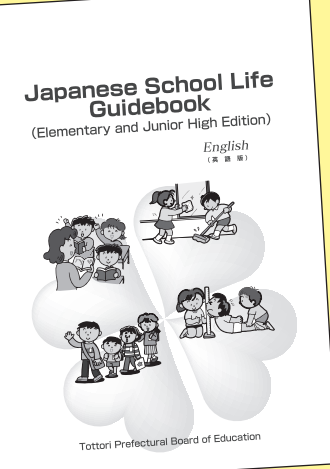
# 日本の学校を紹介します!!

All you need to know about Japanese Schools!

## 学校生活ガイドブック(小・中学校編) Japanese School Life Guidebook (Elementary & Junior High Edition)

主に外国籍保護者の方々が、学校生活に関する理解を深めていただけるよう、「学校生活ガイドブック(小・中学校編)」を、9言語で作成し、ホームページで公開していますのでご利用ください。

We have created "Japanese School Life Guidebook (Elementary & Junior High Edition)" in 9 different languages so that non-Japanese parents can understand our schools better. Please take a look at the guidebook, which can be found on our website.



- 日本語版
- 英語版
- 中文版  
(繁体字)版  
(簡体字)版
- フィリピン語  
(タガログ語)版
- 韓国・朝鮮語版
- スペイン語版
- ポルトガル語版
- タイ語版
- ロシア語版
- Japanese  
English  
Chinese  
(traditional characters)  
(simplified characters)
- Filipino  
(Tagalog)
- Korean
- Spanish
- Portuguese
- Thai
- Russian

人権教育課ホームページ  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/item/338104.htm#moduleid197100>

問合せ先 県教委人権教育課 電話 0857(26)7534

# 平成26年度 鳥取県学生寮(東京)入寮生募集



**明倫館(男子寮)**  
小田急小田原線  
成城学園前駅徒歩7分  
寮費:月額41,000円(予定)

**清和寮(女子寮)**  
JR山手線 目白駅徒歩12分  
寮費:月額47,000円(予定)  
※名寮とも、寮費に食費(朝・夕食)を含んでいます。  
※入寮時に、寮費とは別に入寮金を納めていただきます。



**申込資格**  
大学、短大、専修学校専門課程に  
入学予定または在学中のかた。

**申込締切**  
平成26年1月24日(金)

**申込方法**  
各高等学校などで配布する募  
集案内をご覧ください。  
募集案内はホームページにも  
掲載します。

**寮生の声**

◆初めての都会暮らしは不安で  
したが、同郷の人たちに囲まれ  
安心です。

◆毎日しっかり食事をしています。



(公財)鳥取県育英会(県教委育英奨学室内)  
問合せ先 電話 0857(26)8375 <http://www.tottori-ryo.or.jp>

# 手話で話してみよう!

鳥取県手話言語条例が、平成25年10月11日に施行されました。この条例は、ろう者の人権が尊重され、ろう者とうろ者以外の者が互いを理解し、一緒に生きる社会を築くため、手話の普及に関する基本理念とそのための施策を総合的に推進することを定めた日本で初めてとなる条例です。

県教育委員会では、この条例の制定を受けて、すべての子どもたちが手話に親しむことができるよう、手話の学習教材の作成や手話に関する図書等の整備等、教育分野での手話の普及に取り組むこととしています。

簡単なあいさつの手話を紹介した「手話のあいさつやってみよう!」を皆さんにお配りしています。まずは、あいさつから手話に触れてみましょう。

おはよう

ありがとう

問合せ先 県教委特別支援教育課 電話 0857(26)7924


## シリーズ 県立岩美高校の取組

### 県立岩美高校 ~地域を愛する心を育てるジオパーク学習~

本校では、地域を愛する心を育てる活動を長い間続けており、平成23年度からは特に、「山陰海岸ジオパーク」についての学習を深める取組を始めました。1年生全員が、岩美ガイドクラブの方と実際に現地に出かけてフィールドワークをし、その成果を学校祭で展示・発表したり、3年生の選択授業の中では、ジオパークの自然を使った「シーカヤック、海浜学習、キャンプ」などを行っています。また、「岩美ジオパーク検定」という学校独自の検定試験を行って、合格者には合格証を授与したり、浦富海岸健康マラソンへの参加や海岸清掃なども行い、地域の方と一緒に岩美町を盛り上げる取組をしています。

本校は、本年度より、「高校生として地域に貢献する活動を通じて、将来の地域を支える人材を育成する」ことをテーマとした文部科学省の研究開発校の指定を受け、山陰海岸ジオパークを生かした独自の取組を通して研究を推進しています。

HPアドレス <http://cmsweb2.torikyo.ed.jp/iwami-h/> 問合せ先 県立岩美高等学校 電話 0857(72)0474



**生徒の感想**  
ジオパークの学習では、知らないことばかりでしたが、実際にその場所に行くと、説明を受け、たくさんの方がわかりました。もっとジオパークのことを詳しく知りたいと思いました。

## シリーズ 鳥取県のエキスパート教員

鳥取県では、優れた教育実践を行っている教員を「エキスパート教員」として認定し、教職員全体の指導力向上を図っています。今回は倉吉市立小鴨小学校の富山佳子教諭(認定分野:家庭科)に、取組についてお話を伺いました。

**いきいき学習! うきうき実践! ~くらしに生かす力を育てる家庭科学習~**

☆**児童が大好きな家庭科**☆  
児童は家庭科が大好きです。家庭科は、学習を通して、できることが増え、それがそのままくらしに役立つことが実感できる教科だからです。家庭科での学びをくらしに生かすため、児童が意欲的に取り組める授業の充実に努めています。

☆**実践的・体験的な活動の工夫**☆  
「よくわかる授業」にするために、実験・実習、観察、調査などの実践的・体験的な活動を積極的に取り入れています。

⑤ 5年生「おいしいご飯の炊き方」  
→ 条件を変えた5種類のご飯を炊き、食べ比べる炊飯実験

⑥ 6年生「季節や目的に合った衣服の着方」  
→ 吸水性・通気性・保温性などの布の特性に関する5つの実験

☆**家庭・地域・専門家との連携**☆  
地域ボランティアや専門家に学習の支援をしていただくことで、児童は、積極的に楽しみながら安心して活動しています。また、家庭で、家族へインタビュ

学習内容	協力者
調理実習	食生活改善推進員
裁縫の学習	手芸同好会
食に関する学習	栄養教諭

※その他、企業や団体に出席授業もしてもらっています。

富山佳子教諭

☆**「生きる力」を育む家庭科教育**☆  
家庭科は、学習したことがすぐに役に立つ場合もあれば、未来に(大人になってから)役に立つ場合もあります。まさに、「生きる力」に直結した教育なのです。このことを念頭に置いて、よりよい生活を営む力を育てるために、これからも、楽しく、そして、ためになる授業を実践していきたいと思っています。

問合せ先 県教委小中学校課 電話 0857(26)7512

## シリーズ プロ(文化財主事)が教える文化遺産のツボ!


### 第11回 「国の近代化を支えた!鳥取県のたたら製鉄」

みなさんは「たたら」という言葉を聞いたことはありますか。宮崎駿監督作品、映画「もののけ姫」のなかで登場した、「たたら場」と聞けば、思い出される方も多いのではないのでしょうか。

砂鉄を原料とする日本の昔ながらの鉄づくりを「たたら製鉄」といいます。鳥取県は古代から、この「たたら製鉄」がさかんに行われた地域でした。

中国山地は、豊富に産出される砂鉄と木炭によって良質な鉄をつくることができ、鉄の需要が急増した幕末から明治初めの最盛期にはなんと国内の鉄の生産量の9割を占めていました。明治以降、鳥取県の奥日野で行われた「たたら製鉄」は、国の近代化を支えていたのです。

鳥取県の文化財情報HP(とっとり文化財ナビ) <http://db.pref.tottori.jp/bunkazainavi.nsf/index.htm> 問合せ先 県教委文化財課 電話 0857(26)7934



鉄づくりの作業場(高炉)のようす

鳥取県は古代から鉄づくりがさかんな地域で、鉄づくりに関連する遺跡は500箇所以上もあるんじや。

県内のたたら歴史については、奥日野のたたら製鉄の楽校・根雨学舎(日野町)、大宮学舎(日南町)をご覧ください。

たたら製鉄の中心施設・高炉の内側は、中心に炉と空気を送るために天祥ふいごがあり、それを囲むように砂鉄や木炭置き場が配置されたんじやよ。